家庭園芸

“芝生の除草”

一日毎に陽気がよくなってきますと、そろそろ雑草の活躍期に入ります。とくに芝生の雑草には悩まされます。小面積の場合には手取り除草ができ、一株一株抜きとるのも楽しい作業の一つと言っておれますが、面積の大きい場合や多く発生したときにはそうも言っておられません。芝の除草剤にはいろいろありますが、一般にシマジン、ペスコが使われています。使い方として、一般農薬とちがって、水に何倍にうすめるということでなく、単位面積あたりの薬量で示してあります。シマジンは発芽初期の雑草を殺すので、土壌処理剤として雑草の生える前に芝生に散布します。十平方メートル当り〇・五～一グラムを適当な水（二リットルくらい）にとかし、平均に散布します。ペスコはクローバ、チドメグサなどの広葉の雑草に直接散布して殺します。一平方メートル当り〇・五～一・五グラムを一〇〇～二〇〇ccの水にとかして植物体に散布します。

ご相談は 園芸センター（☎86―1034）へ。月曜日は休園です。（月曜が祝日のときは火曜日休園）

早起き野球

今年こそは！

参加チーム、4月1日から受け付け

長かった冬も終わり、待ちに待った春が近づいてきました。

今年も新潟市恒例の「勤労者早起き野球大会」が五月十一日から八月上旬まで開催されます。

恒例の行事も今年で十五回目。

昨年は参加チームが八百六十六チームを数え、女性チームが初登場するなど多くの話題を集めました。

今年はどんな早起き野球大会になるか、今から楽しみです。

申し込みは、四月一日から十四日まで受け付けます。

◇　◇　◇

参加資格　市内在住の勤労者か市内在勤の人（学生「大学生、予備校生、高校生以下」は出場できません。ただし勤労学生「夜間大学生、定時制生徒」は出場できます）

種別　①職域の部②クラブの部③壮年の部（三十五歳以上。ただし、ピッチャーだけは四十歳以上。女性チームは、壮年の部に出場していただきます。）

競技方法　トーナメント方式

チーム編成　二十人以内。他の種別や二チーム以上にまたがっての出場はできません。

申し込み　四月一日から四月十四日まで（平日は午前九時から午後五時まで。土曜は正午まで。日曜日は受け付けません）に直接、市陸上競技場内の市体育課早起き野球大会事務局へ。

抽せん会　四月二十二日午後六時から市体育館で行います。チームの代表者は必ず出席してください。

その他　職域の部、クラブの部の優勝チームで決勝戦を行い、その勝者を新潟市代表として推薦し、北海道の千歳市で開催する「新潟、千歳早起き野球親善大会」に参加していただきます。

問い合わせ　早起き野球大会事務局（☎67―一八二一か、☎67―一八三四）へ。

昨年の開会式の風景

私もひとこと

市民の協力で明るい町づくりを

斉藤睦栄（鳥屋野）

文化が進み、町が発展して行く反面、公害問題が大きくクローズアップされる。

ひと口に公害といっても、大気の汚染、水質の汚濁、土壌の汚染、騒音、振動、地盤の沈下、悪臭、人の健康、生活環境に係る被害と、その広範囲にまずびっくり、公害問題に取り組み、市政にこの一年間参加させていただき大変勉強になりました。

実際に市の施設や事業を見学し、一つひとつうなずき、考えさせられる面が沢山あった。公園一つを見ても、一本の木を植える、一つのベンチを設けるにも、いろいろ裏方の苦労がある事を身に受けて、使用する側の市民の一人として、あらためて、みんなで心しなければと思い直して見ました。

町を流れる川ひとつでも、水質を常に見張って汚濁から守る対策が監視されて、安全を保つなど水質汚染防止がなされております。川ばかりでなく、舟一せき入港するにもやはり細かい配慮が適切に仕向けられるすべがととのっており、人間が生活をするには、こうも多くの公害が私達の回りに広がっているものかとただ驚くばかり。人口が増加すれば、その分、公害も広がり多くなる。その公害を防止するために地域に公害防止計画、規制をしき、努めている。

私達市民も、住み良い環境を見い出す為には、身近な所から今一度考えてみる必要があると思う。

ゴミを一つだすにも、収集した後に出す人、自分一人位と紙くず一つポイと捨てたり、絶対しない様に心がけねばなるまい。いつぞや散歩の途中、神社の空地の草むらにいくつかのごみ袋がおいてあるのを見て、驚きよりあきれてしまったが二度と不法な行為は慎んでもらいたい。市が定めた収集日を守って出せば、少なくともあんな不法行為はせずに済むと思う。

市では公害対策に予算を計上、審議会を重ね、その設備も着々と進んでいるが、今、省エネ時代とさけばれつつある昨今、市民の一人ひとりが協力し、明るい町づくりに作り上げねばならない。

国民年金　保険料を引き上げ　～四月から～

昭和五十五年四月分からの保険料が法律により、左のとおり改正されました。

保険料の種類	昭和54年度	昭和55年度
定額	月三、三〇〇円	月三、七七〇円
定額付加	月三、七〇〇円	月四、一七〇円

二カ月納付を実施　～四月から～

昭和五十五年度から国民年金保険料の納期限が下のとおり改正されます。

期別	納期限
第1期（4・5月分）	昭和55年4月30日
第2期（6・7月分）	昭和55年6月30日
第3期（8・9月分）	昭和55年8月30日
第4期（10・11月分）	昭和55年10月31日
第5期（12・1月分）	昭和55年12月31日
第6期（2・3月分）	昭和56年2月28日

チャリティ・バザーとジュニア・クッキングスクール

会場　東北電力グリーンプラザ

～チャリテーバザー～

日用品等市価の半額奉仕

日時　四月二日午前十時半～午後二時

～ジュニア・クッキング・スクール～

日時　四月二日午前十時半～午後零時半

対象　小学校三年生～六年生男女四十五人

参加費　無料

申し込み　三月三十一日（午前十時～午後四時）までに電話で新潟調理師専門学校ジュニアクッキングスクール係（☎22―九二〇四）へ。

主催　国際ソロプチミスト新潟（☎29―五三七三）

救急法講習会

日時　四月三日から毎週木曜日（十五回コース）、午後七時～八時半

会場　勤労青少年ホーム

参加費　一、五〇〇円（テキスト代他）

対象　市内の勤労青少年十五人。（先着順）

申し込み　現金を添えて市勤労青少年ホーム（古町十三☎22―二七二八）へ。

新潟南団地（賃貸住宅）入居者募集

～日本住宅公団～

所在地　市内姥ケ山一二四〇番地二〇

募集戸数　二十戸（三DK、六、六、四・五、DK）

受付期間　随時

入居時期　受付順決定入居

家賃　三七、七〇〇円（三八、八〇〇円（傾斜家賃適用）

共益費　三、四〇〇円

申し込み　県住宅供給公社総務課（白山浦一、白山ビル内☎66―〇一八一）へ。

剣舞愛好初心者会員募集

練習日　毎週土曜日午後七時～九時

会場　北部公民館（稲荷町）

会費　月額一、〇〇〇円

申し込み　新潟剣友会（高田☎28―九三三〇か、中村☎24―七〇三五）へ。

「けがと病気の応急手当て」救急教室

日時　四月八日から毎週火曜日（十二回コース）、午後七時～九時

会場　日本赤十字社県支部（関屋下川原一）

定員　十六歳以上の男女三十人

参加費　一、〇〇〇円

申し込み　はがきに住所、生年月日、氏名、電話、職業を明記の上、日赤安全奉仕団新潟市分団事務所（〒九五〇　中島七七一　一尾形元治方☎77―一〇〇八）へ。特に連絡がなければ当日会場へ。

油絵グループ「キャンパス南」会員募集

活動日　毎週木曜日午後6時～8時
会場　南部公民館（関屋金鉢山）
講師　畠山恒夫（関屋中教諭）
会費　月1,200円
問い合わせ　電話で皆川繁（☎75-5233）へ

ガスの安全使用と料理教室

○**パンとお菓子教室**
毎週月曜日午前10時～午後2時
○**オーブン料理教室**
毎週金曜日午前10時～午後2時
○**家庭料理とお弁当料理教室**
毎週火曜日午前10時～午後2時
毎週土曜日午後1時半～午後5時

◇　◇　◇　◇　◇

期間　4月～5月
参加費　4,000円
定員　80人（各コース20人）先着順
会場　北陸ガス古町サービスセンター
申し込み　電話で同センター（☎23―0495）へ

食料品消費モニター募集

北陸農政局では、市内在住の20歳以上の主婦を対象に、食料品消費モニターを募集しています。希望者は、県消費生活課（☎23―5511）、または市消費生活センター（☎28―8100）にある申込用紙で3月30日までに申し込んでください。
謝礼は年間11,500円の予定。

ランとオモト展

期間　3月27日～3月30日
会場　市園芸センター

◇　◇　◇　◇　◇

ランとオモト講座

テーマ　ランとオモトのつくり方
日時　3月30日午後1時半～3時半
会場　市園芸センター研修室
講師　畑山喜代次、金井良雄
定員　50人（先着順）
申し込み　電話で市園芸センター講習会係（☎86―1034）へ

農家の皆さんへ　農薬の安全使用について

◎土壌消毒剤（特にガス化する農薬）を住宅地や学校の付近で使用するときはガスもれに注意してください。（できるだけ使用しないこと）
◎住宅に接した地域では風向き、風力、散布時間を考えて、農薬の飛散防止に努めてください。
◎空びん、空袋などは早く土中に埋めるか焼却するなど、畑に放置しないでください。

交通事故相談

相談日　日曜・祭日を除く毎日
時間　平日は午前8時半～午後5時
土曜日は正午まで
場所　市役所1階市民相談室内
毎週木曜日午後には弁護士による相談を無料で行っています。（予約制）

文化講演会（無料）

日時　3月29日午後1時半～3時半
会場　中央公民館
演題　「やきものよもやま話」一越後の陶磁器を中心に
講師　石川秀雄
問い合わせ　三国（☎23―4801）へ
主催　県文化財観賞会

3月25日電気記念日

会場　東北電力グリーンプラザ
～家庭電気器具の実費修理サービス～
（工料無料、部品代は実費、会場持込品のみ）
日時　3月25日午前10時～午後3時半
～園芸即売会と園芸相談～
日時　3月25日午前11時半～午後3時半
※新発田農高作品展
～暮しの中のエネルギー展～
期間　3月25日～3月30日